

ワンデーエクササイズ報告



「第19回ワンデーエクササイズ」が1月10日倉敷市福田町古新田のライフパーク倉敷で開催された。県内の大学4校、専門学校3校、高校1校から、計9チーム、計9名の建築を学ぶ学生が参加。『玉島町並み保存地区周辺の魅力を活かした、地域の核になる施設を自由に提案する』を

テーマにアイデアを凝らしプレゼンテーションした。提案はどれも玉島の問題点を意識し、人が集まる楽しい空間を表現していた。また、図面・模型の完成度も高く、プレゼンにも学生の熱意を感じることができ、夢あふれる作品が並んだ。特に最優秀作品は大胆に敷地を海に浸して、潮の呼吸を体感できる施設とし、玉島の歴史的町並みとの調和を考えている魅力ある提案だった。

審査にあたっては、新進気鋭の建築家である中村拓志氏を招き、各チームに対して、具体的かつ的確な講評をしていただき、テーマの捉え方、プレゼンの方法など、参考になった事柄が多くあった。そしてワンデーエクササイズは学生達にとって「まちづくり、ひとづくり」に、それぞれ得るものは大きかったのではないかと思います。

事業委員長

長尾 悟



積極的な意見交換会も行われた



「最優秀賞」

岡山理科大学 茂中・三宅チーム
「blessing of the earth breathing」



「優秀賞・OKC賞」

岡山理科大学専門学校 RISEN A
「アンダンテ～玉島レトロで生きる」

■参加作品と審査結果（発表順）

- ①美術大学 福祉のまちづくり学科
「3Corridors～3つの魅力でつなげる玉島」
- ②岡山理科大学 OUS Team K
「浮遊する棧橋」
- ③山陽学園大学
「愛島ーあいらんど」
- ④岡山科学技術専門学校 カギセンA
「HEALS」(癒しの集合体)
- ⑤岡山科学技術専門学校 カギセンB
「町を繋ぐ 人絆ぐ」
- ⑥中国デザイン専門学校
「ゆっくりと ～海に浮かぶ一枚の時間の駅～」
(日本建築学会中国支部岡山支所長奨励賞)
- ⑦ノートルダム清心女子大学
「アクアポート TAMASHIMA」
- ⑧岡山理科大学専門学校 RISEN B
「流れと渦と波紋と・・・」(奨励賞)
- ⑨岡山県立岡山工業高等学校 岡工建築科魂
TIME IN SHIP「時を渡る船」
(高校の部奨励賞)
- ⑩岡山理科大学専門学校 RISEN A
「アンダンテ～玉島レトロで生きる」
(優秀賞・OKC賞)
- ⑪岡山理科大学 茂中・三宅 チーム
「blessing of the earth breathing」(最優秀賞)

OKC川柳 お題「もみじ」

・わがハート もみじで色づく 秋の空
・散歩道 舞い散るもみじ さけて行き
・もみじがり じゆういちがつは いけるもんか
・アカ・キイロ

染まつてる紅葉(モミジ) あったかいね

・もみじの景 小さな甥の手 思い出す
・もみじの手 つないで歩く 帰り道
・秋風に 山々萌ゆる 紅葉かな
・孫の手と 重ね合わせた もみじの景
・紅葉の もみじ広がる 孫子の手
・孫娘 かわいさ100倍 もみじの手
・もみじだね♡ 君と一緒に ほほ染める
・木漏れ陽に もみじの影が 揺らいでる
・づくし柿 白磁の皿に もみじの山
・もみじ狩り 綺麗と思うは 年取った？
・ゴルフきて 満足したの 紅葉だけ
・もみまんを 食べ食べ眺める もみじ狩り
・燃える気持ち 夕陽と競う もみじかな
・近づくな！ 路上のもみじと クローバー
・舞い散りて 木枯しまでの はれ舞台
・もみじ散り 自分探しの 旅に出る
・あれ買って 小指離さん もみじの手
・あかあかと 燃えたもみじが
・今落ち(いまおち) 婆(ば)
・ビル窓 もみじで彩る 夕日かな

10月移動例会+建遊会報告

平成24年10月17日(水)、正会員10名+賛助会員22名+事務局1名の計33名の参加で、バスに揺られ姫路方面を訪ねる「10月移動例会+建遊会」を行いました。当日はあいにく天候には恵まれず、終日雨に見舞われました。(日頃の行いが悪いのでしょうか)バスは最初の目的地「富久錦酒造」へ到着し、早速酒蔵を見学、酒造りは寒い時期が盛んということで見学した日は、今シーズンの酒造りが始まったばかりのことでした。ここでは純米酒(梅酒は除く)しか仕込まず、この酒蔵で麹の職人さんによる麹を使って純米酒を作っているとのことでした。その後、酒蔵を改修した「ふく蔵」2階のレストランで、ローストビーフがメインの膳に麹汁がついた和のテイストに一同舌鼓を打ちました。食事が終わって1階のショップ&ギャラリーでは試飲ができ、皆さん慎重な吟味を重ねて、お土産を買って店を後にしました。バスは今回のメインである園教寺へ。園教寺は旧姫路市では一番高い書写山の山上にあり、バスを降りてロープウェイで山頂へ。さらに急な坂道を登ります。マイクロバスもありましたが、大半のメンバーは傘をさして摩尼殿を目指しました。ここからは住職による説明を頂きます。現在の摩尼殿は焼失した旧堂を80年前に再建したものだそうですが深い歴史を感じました。さらに山道を進んで行くと、コの字型に配置されたいずれも重要文化財の本堂(大講堂)・常行堂・食堂へ到着。本堂は内陣と外陣に分かれていて、薄暗い内陣に入らせて頂き、釈迦三尊像を目の前に本堂の建築様式や他のお堂や、最近の建築様式との違い



について、思想と宗派を織り交ぜながら説明頂きました。続いて園教寺開山の性空上人をまつてある開山堂へ。軒下の隅に力士の彫刻があり、四隅のうち西北隅の一つは、重さに耐えかねて逃げ出したという話があるそうです。一同は園教寺を後にし、ロープウェイで下山、麓にある宮脇檀・設計の「姫路市書写山の里・美術工芸館」へ。竹林が両脇にあるアプローチの向こうに大きな瓦屋根と、朱色の列柱が垣間見え、美術工芸館へと進みます。清水公照師が制作した泥仏の他、姫路の伝統工芸品等を展示してありました。再びバスに乗り、無事岡山へ到着しました。最後になりましたが、当日はお忙しい中、多数のご参加を頂きありがとうございました。また、飲み物やお菓子を提供頂きました賛助会の皆様、ありがとうございました。

テーマ・交流委員長

土田 利之